

福岡空港にて出発を待つ団員たち



た。で、空き変てしは新港青島

でし、命生修事たが、キドキ介はド
練けん一研みの習んてをりはこしあり工場で大人
い作パ手こで。まにのソフラン
まつん作で。まにのアン

パン作りを体験する団員たち

にくしにいあれ輸日本下
靴て完うま出本下さにはた
成間とす。

げいひん館を見学する様子

今年もこの派遣研修を行います。詳しくは今後の「こくさい新聞」をお楽しみ!

昨年11月8日～11日に青島派遣研修が行われました。青島へは福岡空港から飛行機で行きました。約2時間の移動なので、あつという間に到着です。途中上空から見える青島市の高層ビルに、団員たちちはびっくりしました。

団員は下関市の代表として青島市役所を表敬訪問しました。日本と異なり、普段はなかなか中に入れない市役所。入り口では軍隊の人も見張っています。今回表敬中の中国語での自己紹介は下関市代表として、特別に中に入れもらいました。

平家だいこをひろうする団員
暮らせん。まばな
海外で暮らす大人
も教えました。

下関市では友好都市の中国青島市に毎年小学生を派遣しています。今回で12回目の派遣となりました。家族と離れての外国の体験はちょっと不安ですが、日本では体験できないことばかり。今号ではここでしか体験できないことを紹介します。

あつという間に到着

めざせ、未来の「国際人」！

小学生海外派遣報告～中国版～

こくさい新聞

小学5・6年生

下関市総合政策部
国際課電話: 083(231)9653
メール
sskokusa@city.shimonoeki.yamaguchi.jp

みんな大成功。立派に下関代表を務めました。

海外で暮らす日本の友達

青島で暮らす日本の小

中学生が通う日本人学校

を訪問しました。みんなが

人と同じ年頃のみんなが

外の学校で勉強してい

ます。下関出身の生徒も

が、外で生活するか

らは、中国語も勉強し

ます。勉強する内容は

基本的に下関と同じで

す。団員たちも職人さんと

一緒にパン作りを体験しま

した。自分たちで作ったパン

の味は、とてもおいし

かったです。

メイド・イン・チャイナ

私たちの身の回りにはたくさんの中華製品があふれています。そんな商品の一つ、靴下。下回りは靴下を、靴下を作っています。そこで作られた靴下を、

一绪にパン作りを体験しました。自分たちで作ったパンの味は、とてもおいしかったです。

みんなもはいているかも。たちは大興奮。もしかしたらここで作られた靴下を、みんなもはいているかも。

美しい街並み青島

ドイツ統治時代の面影を多く残す青島。レンガ造りの建物に囲まれた様子は、まるでヨーロッパにいるような感覚になります。その中でも美しい青島の観光地、小魚山やげいひん館を見学しました。

どこか見覚えのあるこのシルエット。見た目どおり郵便ポストです。日本では赤色をしているポストも中国に行けば緑色。こんな違いを探してみるのも研修の楽しみの一つです。ちなみに中国から日本へハガキを送る場合、約60円で送れます。1週間もあれば日本に届きますし、数日後に帰国する自分宛に手紙を書くのも面白いかも。もちろん送り方は日本と同じで、中国の切手をはってポストに入れるだけです。みんなも研修に参加して試してみよう！



街中に数多くあるポスト

これなぁんだ？

どこか見覚えのあるこのシルエット。見た目どおり郵便ポストです。日本では赤色をしているポストも中国に行けば緑色。こんな違いを探してみるのも研修の楽しみの一つです。ちなみに中国から日本へハガキを送る場合、約60円で送れます。1週間もあれば日本に届きますし、数日後に帰国する自分宛に手紙を書くのも面白いかも。もちろん送り方は日本と同じで、中国の切手をはってポストに入れるだけです。みんなも研修に参加して試してみよう！